

楠原だより

学校再開！

二度目の臨時休業(休校)から二週間が経過しました。入学あるいは進級してまもなくの休校だっただけに子どもたちがどう過ごしているのか、ストレスはたまっていないか心配でした。久しぶりに登校し、先生方や友達と会った子どもたちは実にうれしそうでした。ようやく学校での生活も軌道に乗り、楽しい日々を過ごしているところです。



一年生も一生懸命、数やひらがなの学習をしています。他の学年も同様です。

めざす児童像
思いやりのある子
楽しく学ぶ子
たくましい子



図書室の本の貸し出しも久しぶりです。この日は本を借りようとする子で大行列ができていました。



給食は、子どもたちが最も楽しみにしていることの一つかもしれません。おいしい給食を友達と食べるとさらにおいしく、楽しくなるのでしょね。



学校が再開したとはいえ、新型コロナウイルス感染症の影響はまだまだ続きそうです。感染症拡大防止のため、三つの密の回避、マスクの着用、手洗いの励行、頻繁な換気等々、今後も気をつけていかなければならないことがたくさんあります。しかし、今は学校で子どもたちが元気に過ごせる環境が戻ってきたことを喜びたいと思います。かみしめたいと思



今や「そうじ」も子どもたちの楽しみ?の一つかもしれません。1年生も友達と力を合わせて、重たい机や椅子を運び、一生懸命床を拭きます。ますますたくましくなってきました。

明るい方へ

金子みすゞ

明るい方へ
明るい方へ。

一つの葉でも
陽の洩るところへ。

藪かげの草は。

明るい方へ
明るい方へ。

翅は焦げよと
灯のあるところへ。

夜飛ぶ虫は。

明るい方へ
明るい方へ。

一分も広く
日の射すところへ。

都会に住む子等は。

「明るい方へ 明るい方へ」という部分が、なんとなく好きな詩です。この詩を読んで、世界が少しでも早く「明るい方へ」向かって動き出してくれないかな。そんな思いを感じる人もいるかもしれません。私もその一人です。

